

2016年04月27日

「コアレス・ダイレクトドライブモーター」を採用  
「ダイレクトドライブ ターンテーブル」SL-1200Gを発売  
安定した回転と振動低減を実現



### Technics

ダイレクトドライブ ターンテーブルシステム「SL-1200G」  
(2016年4月 パナソニック)

品名	ダイレクトドライブターンテーブルシステム
品番	SL-1200G
色	-S(シルバー)
希望小売価格(税抜)	330,000円
発売日	9月9日
月産台数	受注生産

パナソニック株式会社は、テクニクスブランドにおいてダイレクトドライブターンテーブルシステム SL-1200Gを9月9日より発売します。

近年アナログレコードが、かつてレコードに親しんだ50歳以上の男性を中心とした音楽愛好家だけでなく、初めてレコードに触れる10～30歳代の若年層の音楽愛好家からも関心が高まっています。

そのような中、当社はテクニクス50周年記念モデルとしてターンテーブル新製品 (SL-1200GAE 6月24日発売 国内300台限定)を3月24日に発表し、4月12日から予約受付を開始しましたが予約数が限定数に到達したため締め切りました。

本製品の特長は先に発表したSL-1200GAEと同一で、コアレス・ダイレクトドライブモーター採用により安定した回転と振動低減を実現したほか高精度にレコードをトレースするトーンアームを採用しています。トーンアームの仕上げやインシュレーター、外観デザインの一部は変更しています。

当社は本製品により、より身近に上質で豊かな音楽があるミュージックライフを提案していきます。

## 【特長】

1. 「コアレス・ダイレクトドライブモーター」で安定した回転と振動低減を実現
2. 高精度にレコードをトレースするトーンアーム採用
3. 3層構造プラッターや4層構造筐体による高い耐振動性

## ＜SL-1200GAEとの仕様の違い＞

1. トーンアームの塗装仕上げ
  - ・シャイニーシルバーからマットシルバーに変更
2. インシュレーター
  - ・ハウジング色をダークシルバーからメタリックブラックに変更、内部素材をα GEL※1から特殊シリコンラバーに変更

※1: α GEL(アルファゲル)は、株式会社タイカから提供されている素材であり、*αGEL*は、株式会社タイカの登録商標です

## 【お問い合わせ先】

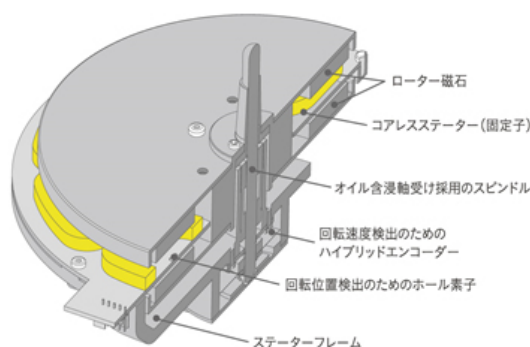
お客様ご相談センター  
フリーダイヤル 0120-878-365 (受付9時～20時)

## 【特長】

### 1. 「コアレス・ダイレクトドライブモーター」で安定した回転と振動低減を実現

ベルトドライブ方式に比べ高い回転精度が得られ、その高性能や高信頼性で定評のあるダイレクトドライブ方式。一方、従来のダイレクトドライブターンテーブルの課題であった「コギング」と呼ばれる回転ムラや回転中の微小な振動の発生をなくすため、本製品ではSL-1200GAEにも搭載した「コアレス・ダイレクトドライブモーター」を採用。さらに面対向式のツインローターとすることで、高トルクを確保しました。回転の精度検証・補正を行うモーターの回転制御には、ブルーレイディスク機器の開発で培ったモーター制御技術を応用。モーターの動作状態に合わせて駆動モードを切り替える高精度なモーター制御技術により、強いトルクと高安定性を実現しました。また、エッチングとレーザー加工を組み合わせた539本の高精度なスリットにより0.67度の精度でエンコーダーがモーターの回転位置を検出し、負荷変動要素に応じた最適補正を可能にしました。

コアレス・ダイレクトドライブモーター断面図

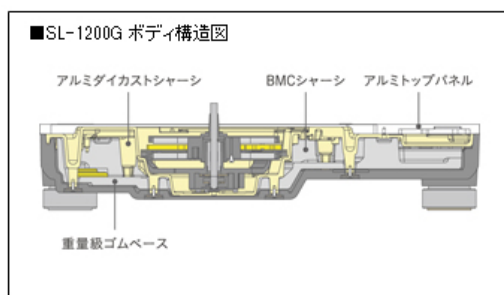
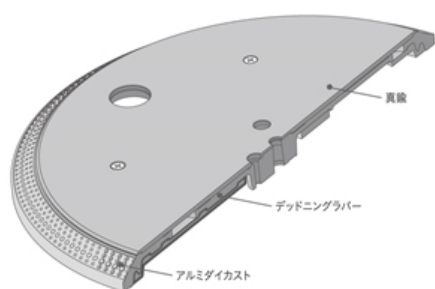


### 2. 高精度にレコードをトレースするトーンアーム採用

本製品ではトーンアームパイプの素材にSL-1200GAEと同様、軽量かつ高減衰特性のマグネシウムを採用(塗装はマットシルバーに変更)冷間引抜加工により材料特性を改善し、材料強度を下げることなく高い寸法精度を実現しました。また、トーンアーム軸受部のジンバルサスペンションには切削加工のハウジングを使用した高精度ベアリングを採用することで、5mg以下という高い初動感度を実現。レコード盤を正確にトレースし、カートリッジの信号読み取りの精度を高めます。出力部のケース内は外来ノイズの影響を防ぐ金属シールド構造を採用。さらに、トーンアーム下部のPHONO端子、アース端子には真鍮削り出し材に金メッキ加工した端子を採用するなど、高品位な素材を惜しみなく投入して純度の高い信号伝送を追求しています。また、着脱可能な電源端子を採用することで、電源ケーブルのカスタマイズもできます。

### 3. 3層構造プラッターや4層構造筐体による高い耐振動性

アナログレコードの再生では、レコード盤に音が振動波形で刻み込まれたものをトレースし再生しているので、わずかな振動さえも再生音を濁らせる原因となります。そこでレコード盤を載せるプラッターでは、真鍮板とアルミダイカストシャーシを強固に一体化し、さらに裏面全体に不要共振を排除するデッドニングラバーを貼った3層構造とした質量3.6kgの重量級プラッターで、高剛性と優れた振動減衰特性を実現しました。さらに筐体を支えるインシュレーター内部に、本製品では高い振動減衰特性と長期の信頼性を兼ね備えた特殊シリコンラバーを採用。高比重の亜鉛ダイカストハウジングを組み合わせたインシュレーターで、再生音などを含む外部からの振動を遮断します。また、筐体は重量級ゴムベース、BMC（バルク・モールディング・コンパウンド）シャーシ、アルミダイカストシャーシによる従来の3層構造に、10mm厚のアルミトップパネルを加えた4層構造として高い剛性を確保。トップパネルには一枚一枚切削によるヘアライン加工を施し、高品位な質感に仕上げています。



#### 【主な仕様】

	SL-1200G
回転数	33 1/3、45、78 r/min
回転数調整範囲	± 8%、± 16%
ワウ・フラッター	0.025% W.R.M.S. (JIS C5521)
SN比	78dB (IEC 98A Weighted)
トーンアーム形式	ユニバーサルS字形トーンアーム スタチックバランス形
オーバーハング	15 mm
適用カートリッジ質量	14.3 g～28.5 g (ヘッドシェル含む／付属ウェイト2種)
寸法(幅×高さ×奥行)	453×173×372 mm
質量	約18 kg
出力	PHONO端子 × 1、アース端子 × 1
電源	AC 100V、50/60Hz
消費電力	12 W (電源オン時)
付属品	ターンテーブル×1、ターンテーブルシート×1、ダストカバー×1、EPLレコード用アダプター×1、バランスウェイト×1、補助ウェイト 小×1、補助ウェイト 大×1、シェル×1、オーバーハングゲージ×1、カートリッジ取付ねじセット×1、PHONOケーブル×1、PHONOアース線×1、電源コード×1、ターンテーブル取付ねじセット×1

以上

プレスリリースの内容は発表時のものです。

商品の販売終了や、組織の変更等により、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。